

東員町観光地域づくり戦略

概要版



ちよこつと田舎 ちよこつと都会 ちよこつと観光

東員町観光地域づくり戦略 概要版 2024-2028

令和6年4月発行
東員町 政策課
電話0594-86-2811 ファックス0594-86-2858
〒511-0295 三重県員弁郡東員町大字山田1600 番地
E-mail seisaku@town.toin.lg.jp
ホームページ <https://www.town.toin.lg.jp/>

2024-2028

ちよこつと田舎 ちよこつと都会 ちよこつと観光



東員町は、三重県北部にある小さな町です。



お隣には、伊勢国の玄関口「桑名市」、グリーンクリエイティブなまちづくりを進める「いなべ市」、日本有数の産業都市「四日市市」があります。名古屋市中心部には1時間かからないアクセスで「ちよこつと田舎、ちよこつと都会」が人気の町です。

ただ「観光地」という言葉がすぐに連想される町ではありません。東員町は、有名観光地と同じ取り組みはできません。まず目指したいのはローカル観光です。

例えば、週末に家族で東員町におでかけするような観光。東員町独特の季節のイベントや体験を楽しむ観光。

そんな「ちよこつと観光」が東員町独自の観光なのです。

東員町観光地域づくり戦略案内人 ジョインさん



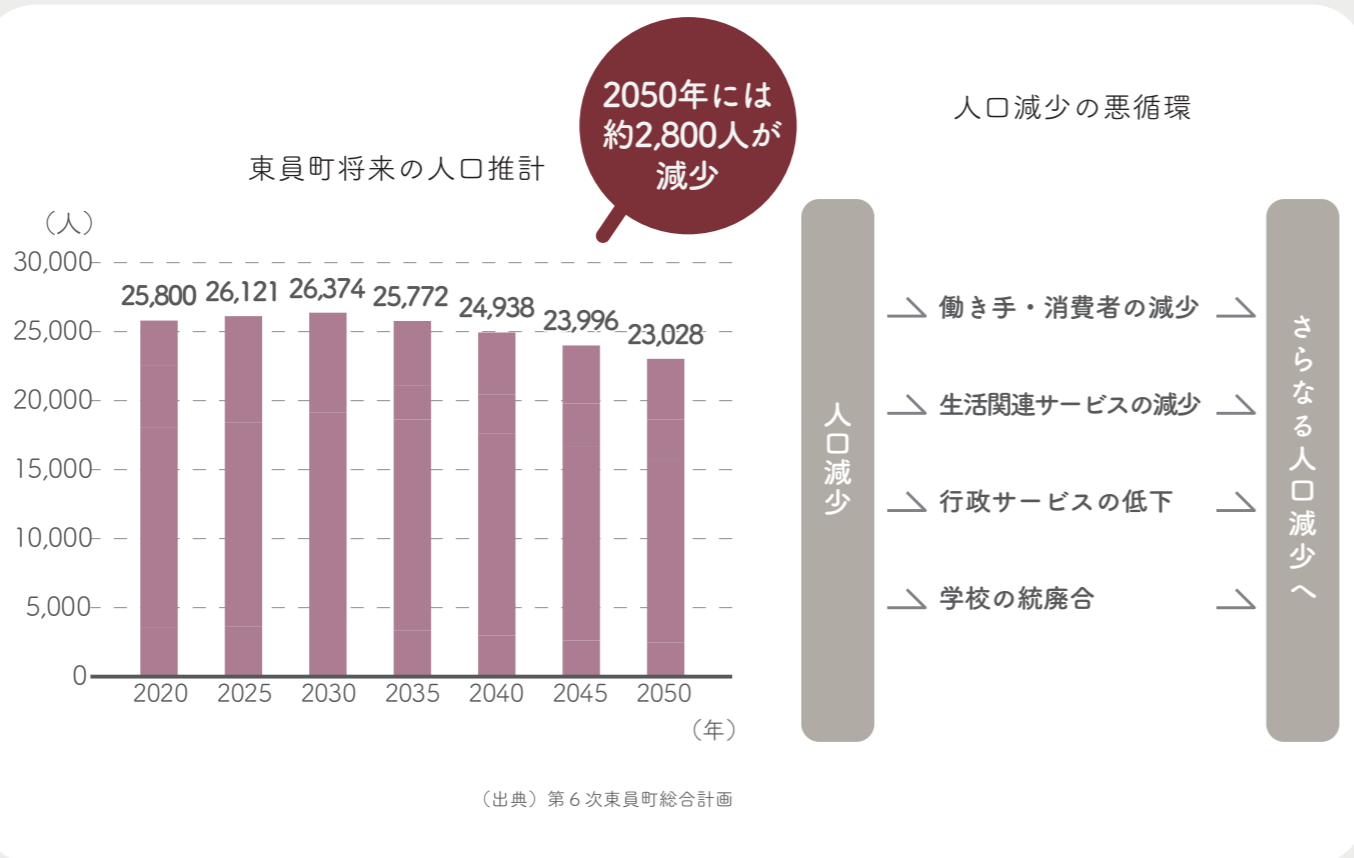
私が東員町の取り組む観光地域づくりを案内します！



東員町がなぜ観光に取り組むのか

人口が減少します

我が国では人口減少と少子高齢化が急速に進んでいます。本町も例外ではなく、近年は増加傾向が見られますが2050年頃には今よりも減少することが予測されています。

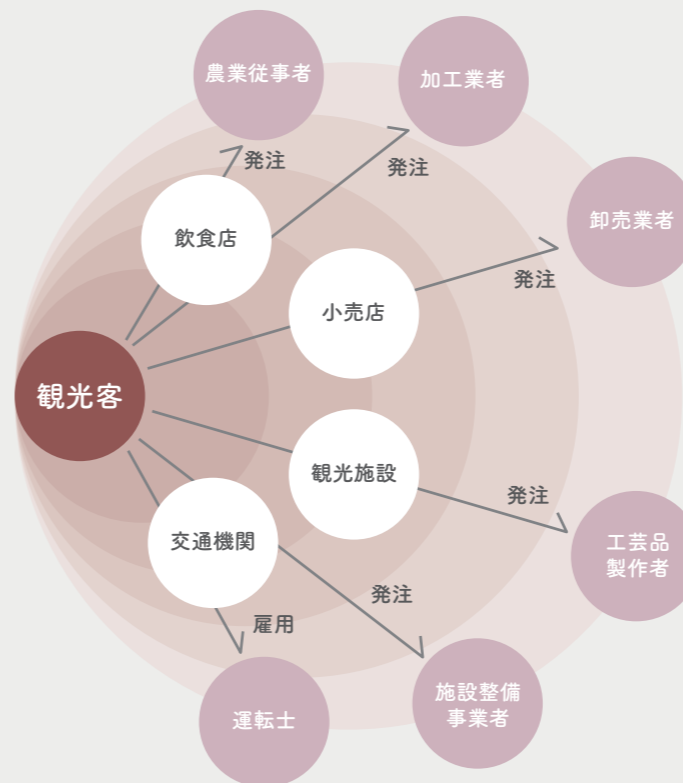


東員町がなぜ観光に取り組むのか

観光には力がある

経済波及効果

観光は地域全体に大きな経済効果をもたらす産業です。



観光にはスタイルがある

東員町に見合った独自の観光価値があります。



時代とともに魅力的で持続可能な地域へ

観光は人を魅了し、その地域のイメージにも大きく影響します。住みたくなる町を目指すには時代とともに変化する必要があります。



観光は人口減少による町内消費の減少を補う可能性を秘めています。

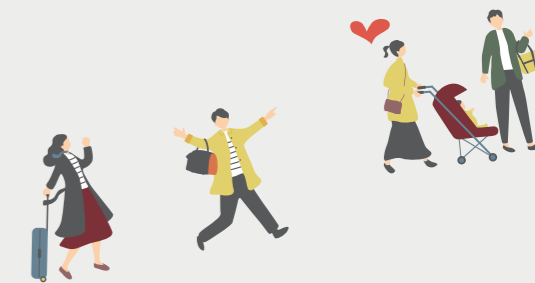


観光には魅力的なまちづくりを進めるための大きな力があります！



将来ビジョン

健康発見、また訪れたくなる東員町



コンセプト

健康を核に 東員町ならではの 観光体験を創出する

健康をキーワードに、東員町が持つ、自然・スポーツ・伝統・文化等の様々な観光資源を結び付け、観光しながら健康になれる東員町独自の観光を創出します。

東員町の良さを カジュアルに 体感してもらうことで まちの魅力向上につなげる

東員町の持つ自然・スポーツ・文化・伝統を気軽に体験してもらえる「ちょこっと観光」の良さを活かして、町のイメージアップを図り、訪問→リピーター化→定住へとつなげます。

基本方針

稼ぐ

持続可能な事業実施を目指し、お金を生み出すための仕組みを模索し、経営視点や地域経済循環を意識して取り組みます。そのために官民の連携も進めます。

価値創出

各観光コンテンツ自体の価値向上やコンテンツ同士の連携等による付加価値を生み出します。「健康活躍のまち」を進めるための東員町独自の価値創出に取り組みます。

イメージアップ

東員町は現在子育て世代を中心に若い世代に選ばれています。この状態をさらに向上するため常に若い世代が共感できる価値観を意識しイメージアップを図ります。

カジュアル

キラークンテンツがない東員町では、有名観光地の取り組みを意識するのではなく、東員町の自然、スポーツ、伝統、文化等を気軽に体験し健康になってもらうマイクロツーリズムを目指します。

町内外の方へのアンケートなどで次のような課題があることが分かりました。



次のページで、課題への対応策を考えました。

観光コンテンツ等の不足

情報発信の不足

ソフト・ハード両面での受入環境の未整備

観光推進体制の未整備

課題への対応策となる施策を展開します

大きな施策は4つです

将来ビジョンの「健康発見、また訪れたい東員町」を実現するために4つの施策の柱を設定しました。

4つの施策の柱に基づき、10の施策、それに基づく取り組みを記載しています。

各施策には目標値も設定しています。



ビジョン

施策の柱

施策

取り組み

健康発見、また訪れたい東員町

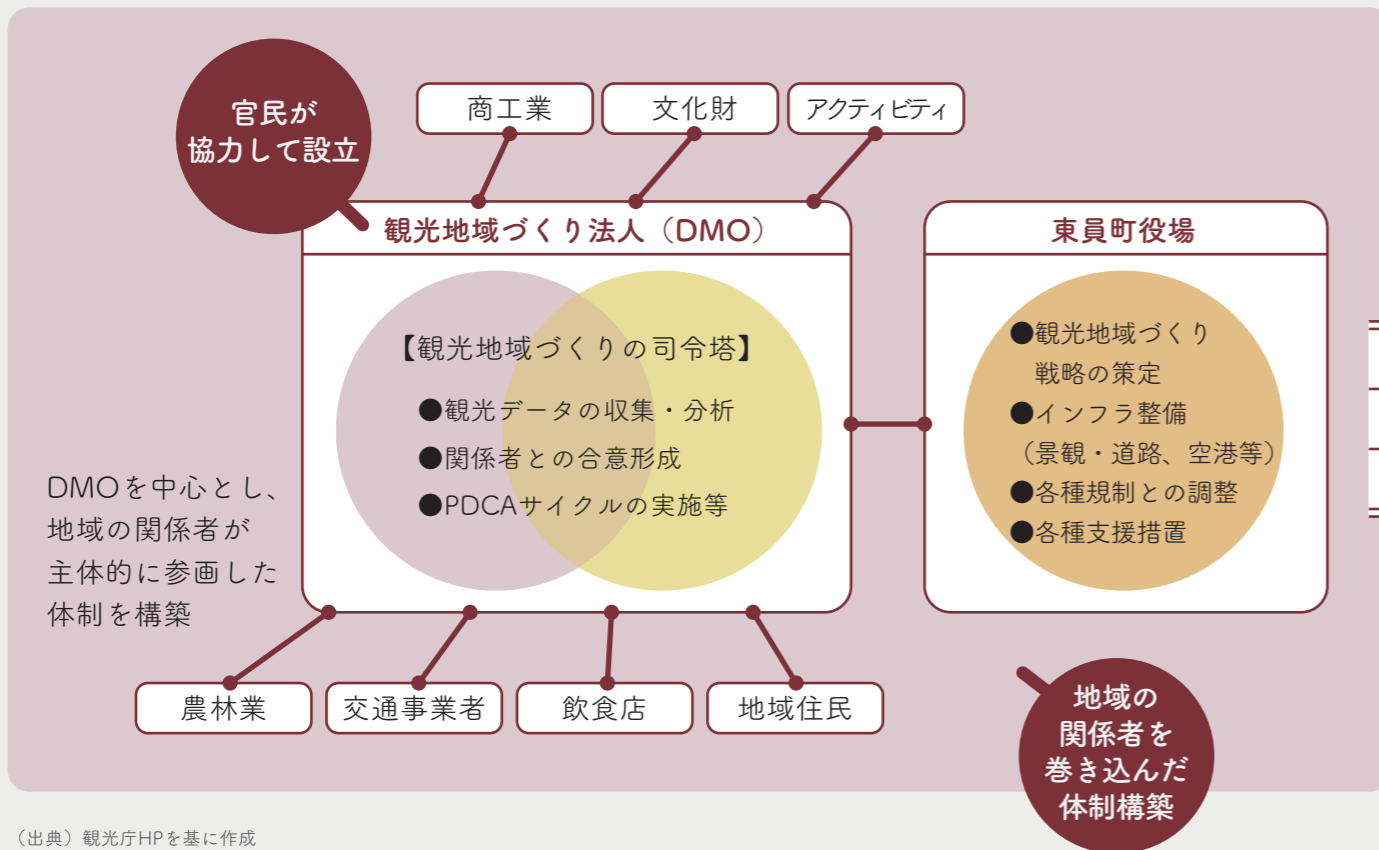
項目	現状 R6(2024)年度	目標 R10(2028)年度		
観光消費額*1	推定約9.5億円	10%向上		
町外からの来訪観光客数	175,846人	210,000人		
1. 観光コンテンツ等の充実	東員町が実施費用の主体となっているイベントの収支改善	1-1 既存観光資源の整理・魅力向上 既存観光資源の実態調査、稼ぐための事業創出に向けた仕分けと選定、一体的なPR、担い手の確保と支援、関係者と連携しながら各観光コンテンツ等の「今後の可能性」に基づく取り組み	未自走化イベントが18件	イベントの自走化を2件達成
		1-2 新たな観光資源の創出・誘致 新たな観光資源の発掘、商品開発、新規事業の立ち上げサポート、新たな担い手育成、事業者誘致	0	4件開発
		1-3 他地域・事業者との連携 広域連携の打診、周辺自治体等との意見交換や情報共有の実施、民間企業からアイデアを募る機会の創出		
2. 情報発信の充実	観光地域づくり組織のホームページの閲覧数	2-1 町の観光資源の特徴・強みを踏まえたブランディング 既存観光コンテンツも含め「健康」をテーマとしたブランディングの検討、事業者等と連携した実行チームの組成	ホームページ未開設	月10万PV獲得
		2-2 効果的な観光PR 観光地域づくりHPを構築し運営、ブランディングに沿ったプロモーション、東員町広報戦略との連携、民間広告を活用した発信、SNSを活用した相互発信型の情報発信、町内イベントや都市部イベントでのPR		
3. 観光インフラ・受入環境整備	東員町の観光商品等の販売機会の創出	3-1 特産物等の消費機会の創出 商品のリストアップ・調整、町内事業者と連携した消費機会の創出、道の駅等の物販施設整備の検討、物販イベント等への参加、通信販売機会の構築検討	0	常設の新規販売機会を1箇所整備
		3-2 町内宿泊キャパシティの確保 町内の宿泊キャパシティ・宿泊施設化の可能性調査、事業者の誘致活動・マッチング活動の実施、整備にあたってのサポート		
		3-3 町内の移動・町外からのアクセス性改善 駐車キャパシティ等の調査、二次交通の現状把握と検討、関連事業者のヒアリング、周遊観光ルートの検討、表示案内の充実		
4. 観光推進体制の強化	観光地域づくり組織を主体とする継続的な収益事業の確立	4-1 観光地域づくり組織の設立・運営 組織の立ち上げ、担い手の確保・調整、組織コンセプトの策定、戦略に基づく事業展開と検証、観光関連事業者と連携機会の実施、マーケティング・データ分析	0	2件開発
		4-2 自立的な組織に向けた体制の構築 観光中核人材の発掘や育成、継続的な運営に向けた人件費や事業費の確保、外部人材の活用検討		

施策展開

観光地域づくり組織を設立します

町の観光に携わるステークホルダーが連携し、地域が一体となった観光地域づくりを進めます。

東員町観光地域づくり組織イメージ



(出典) 観光庁HPを基に作成

東員町で、つながる JOIN TOIN

誘客促進・観光消費拡大

ターゲティング等の戦略策定

観光コンテンツの造成

受入環境の整備

観光による受益が広く地域にいきわたり、
地域全体を活性化

観光地域づくりに
関わるみなさんが
つながって
連携できる体制が
大切ですね！